

旭町再開発 計画図

[A街区]

施設計画概要

敷地面積 5,900 m²
建築面積 3,500 m²
延べ床面積 36,300 m²
(容積率算入対象 25,900 m²)
建ぺい率 60 %
容 積 率 440 %

計画用途

用 途	階	延面積	適用
店 舗	1 階	2,000 m ²	128 戸 367 台
業 務	2 ～ 3 階	2,900 m ²	
ホ テ ル	1 ～ 9 階	4,000 m ²	
住 宅	4 ～ 27 階	15,100 m ²	
駐 車 場	1 ～ 9 階	9,700 m ²	
そ の 他	共用部分	2,600 m ²	
合 計		36,300 m ²	



▲ 海から見た計画地区 (A街区)



▲ 国道202号から見た計画地区 (左がA街区、右がB街区)

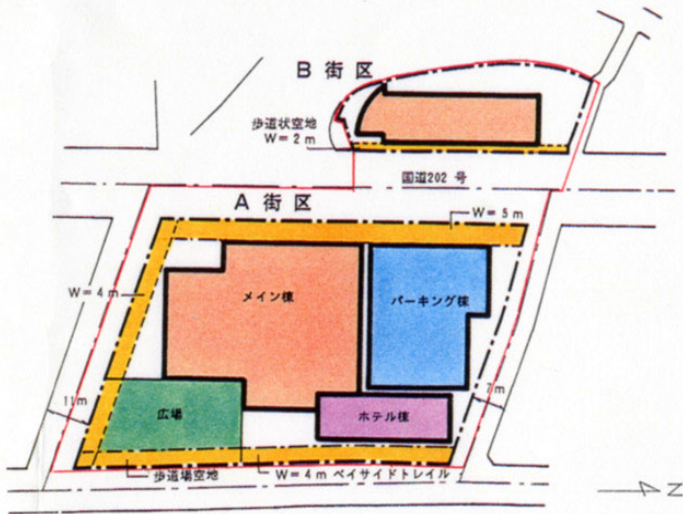
[B街区]

施設計画概要

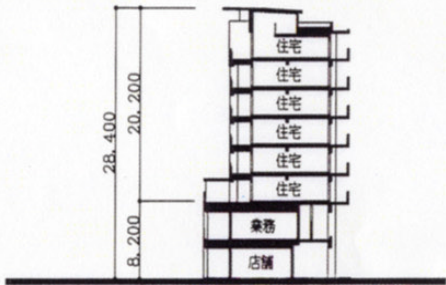
敷地面積 1,300 m²
建築面積 800 m²
延べ床面積 4,300 m²
(容積率算入対象 3,200 m²)
建ぺい率 60 %
容 積 率 260 %

計画用途

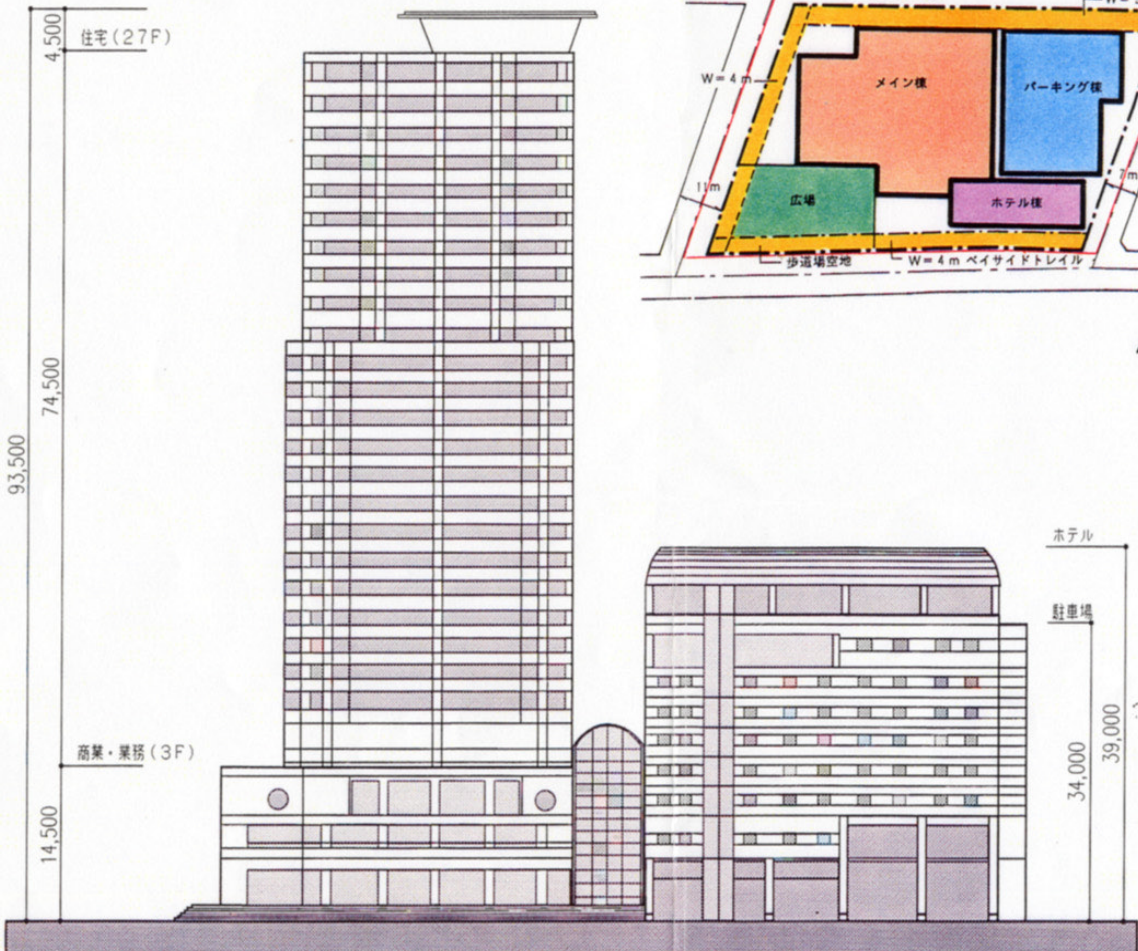
用 途	階	延面積	適用
店 舗	1 階	300 m ²	30 戸 30 台
業 務	2 階	450 m ²	
住 宅	3 ～ 9 階	2,600 m ²	
駐 車 場	1 ～ 2 階	700 m ²	
そ の 他	共用部分	250 m ²	
合 計		4,300 m ²	



▲ 配置図



▲ A街区 イメージパース



▲ B街区 イメージパース

旭町の再開発はA街区、B街区の 2街区で同時に進められます。

A街区の NAGASAKI BAY-SIDE TOWER は湾奥にランドマークとして際立つ建物で、海側の広場や建物内のテラスから港の風景を眺めながらショッピングや飲食などが楽しめます。建物の低層階には生鮮食品や日用品、銀行、クリニックなど地域の生活拠点として必要な施設が入居する予定です。また上層階にはマンションを設け地域に人を呼び戻します。

海際には、港を行き交う船を眺めながら散歩できる遊歩道(歩道状空地)を整備します。



国道を挟んだ旭大橋側の

B街区には、地元の店舗や飲食等を中心とする商業が低層階に入り、その上の階には住宅が入る複合機能の建物を計画します。

[ウォーターフロントのイメージ]



[港の眺めを楽しむテラス]

